

「営」を書こう

営

12画

部首 口
(くち)

音 エイ

訓 いとな(む)

意味 いとなむ。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



営
営
営
営
営

2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★ 営業 えいぎょう 「店が営業する。」★ 運営 うんえい 「会を運営する。」★ 経営 けいえい 「店を経営する。」★ 野営 やえい 「山で野営する。」★ 営む いとなむ 「花屋を営む。」

えいぎょう

けいえい

いとなむ

営	業	営	業
業	業	業	業
経	営	経	営
営	営	営	営
営	営	営	営
む	む	む	む

3 「営」を使って、文を作ろう。

学級会の運営を任された。

おうちの方へ

- 「営」は12画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。